

「愛は覆う」 —先週の講壇より—

「愛を求める人は罪を覆う。」箴言 17:9 【新共同訳】

私たちの教会は、午後は韓国教会に場所をお貸ししています。彼らは午後2時から、この礼拝堂で韓国語の礼拝を持っています。

先日、その礼拝に賛美グループがゲストで来ました。韓国語礼拝の牧師さんが「韓国からのプロの賛美チームなので、礼拝に出てみませんか？」と誘ってくれましたので、良い機会と思い、出席しました。韓国語礼拝ですから、当然ながら賛美もしゃべりもすべて韓国語。私は何も分かりませんが、美しい賛美の歌声を楽しんでいました。すると突然、彼らが日本語で歌い出したのです！私はびっくり、なぜならその場にいる日本人は私一人でしたから。そう、彼らは日本人牧師がいることを知って、急きょ日本語の賛美を歌ってくれたのです。私は感動のあまり、涙があふれ、止まらなくなってしまいました。礼拝のあと、その賛美チームとお話すると、何と皆さん日本語を上手にお話しになるじゃありませんか。「私たちは日本に伝道旅行に何度も行っているのです。来週からは能登など被災地を回ります」ということでした。

韓国と日本、歴史的には色々なことがあった両国間です。でも主に在る愛は、歴史すらも乗り越えていく力があるということ、改めて教えていただいた時でした。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 9 月 29 日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34:5

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

